

平成26年度終了 傾斜的研究費(全学分)
研究成果発表 評価結果(大都市問題解決拠点形成・新規領域創成型)

	類型	所属	研究代表者	研究課題
①	大都市問題解決拠点形成	健康福祉学部 理学療法学科	新田 収	スマートQOLを目指すイノベーション科学
②	新規領域創成型	都市教養学部 人文・社会系 国際文化コース	山田 昌久	学術成果の都民への発信拠点・組織の形成
③	新規領域創成型	都市環境学部 分子応用化学コース	内山 一美	高精度バイオMEMSの創成と研究拠点形成
④	新規領域創成型	システムデザイン学部 知能機械システム コース	藤江 裕道	ナノ・マイクロ工学を基礎とした組織再生工学：医工連携研究領域の創成
⑤	大都市問題解決拠点形成	都市環境学部 地理環境コース	松本 淳	雷活動を用いた都市型豪雨の予測可能性

評価項目		評価結果 (大都市問題解決拠点形成・新規領域創成型)				
		新田	山田	内山	藤江	松本
1	研究の全体の目的・意義に照らし、当該期間内に研究が、どのように進捗・達成されたか。(課題解決につながったか)	A	A	A	A	A
2	研究活動において、新たな学術的発見があったか。当該学問分野及び関連学問分野への貢献の度合いはどうか。	B	B	A	A	A
3	他大学に対し、競争力のある大学づくりに資することができたか。	B	B	A	A	A
4	研究経費は効率的・効果的に使用されたか。	B	B	A	B	A
5	研究成果の積極的な公表、普及に努めているか。	A	A	A	A	A
総合評価		B	B	A	A	A

評価について

・各評価者は、各発表テーマに対し、項目ごとに点数を付ける。

総合評価は項目ごとの点数の平均点とする。

(5点:特に優れている、4点:優れている、3点:普通、2点:一部不十分、1点:不十分)

・評価結果については、評価者全員の評価の平均点により、

S: 4. 5点以上

A: 4. 5点未満3. 5点以上

B: 3. 5点未満2. 5点以上

C: 2. 5点未満1. 5点以上

D: 1. 5点未満

の5段階の評価とする。

平成26年度終了 傾斜的研究費(全学分)
研究成果発表 評価結果(研究環)

	類型	所属	研究代表者	研究課題
①	研究環	都市環境学部 自然・文化ツーリズムコース	小崎 隆	土地利用の適正化による共生型都市の構築

評価項目		評価結果 (研究環)
		小崎
1	研究の全体の目的・意義に照らし、当該期間内に研究が、どのように進捗・達成されたか。(課題解決につながったか)	B
2	研究活動において、新たな学術的発見があったか。当該学問分野及び関連学問分野への貢献の度合いはどうか。	A
3	他大学に対し、競争力のある大学づくりに資することができたか。	A
4	研究経費は効率的・効果的に使用されたか。	A
5	研究成果の積極的な公表、普及に努めているか。	S
総合評価		A

評価について

・各評価者は、各発表テーマに対し、項目ごとに点数を付ける。

総合評価は項目ごとの点数の平均点とする。

(5点:特に優れている、4点:優れている、3点:普通、2点:一部不十分、1点:不十分)

・評価結果については、評価者全員の評価の平均点により、

S: 4. 5点以上

A: 4. 5点未満3. 5点以上

B: 3. 5点未満2. 5点以上

C: 2. 5点未満1. 5点以上

D: 1. 5点未満

の5段階の評価とする。